

事務事業評価シート

(H.28)No.	2060	(H.27)No.	2060
-----------	------	-----------	------

事務事業名	特定不妊治療費等補助事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
福祉子ども部	健康・子育て支援室	北森洋司	

会計区分	事業コード	251504
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 衛生費	母子保健事業	
項 保健衛生費	(小事業名)	
目 母子保健事業費	特定不妊治療費等補助事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本政策	1	人を大切にする社会の創造
	施策	2	男女共同参画社会
	小施策	4	母性の保護と健康増進
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
少子化対策及び経済的負担の軽減
事業内容
少子化対策の一環として、不妊治療を受ける夫婦の経済的負担の軽減を図るため、特定不妊治療に加え、不育症、男性不妊治療、第2子以降の特定不妊治療費助成、また一般不妊治療費(健康保険対象外)の治療費の一部を助成する。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.27年度(事業量・取組実績)	H.28年度(事業量・取組計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	三重県特定不妊治療費等助成事業の上乗せ 申請件数 46件 事業補助金 3,859,720円	三重県特定不妊治療費等助成事業の上乗せ 申請予定件数 38件 事業補助金 3,300,000円	三重県特定不妊治療費等助成事業の上乗せ	三重県特定不妊治療等費助成事業の上乗せ	三重県特定不妊治療費等助成事業の上乗せ

	H.27年度(決算見込)	H.28年度(作成時予算額)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)
①直接事業費	3,860千円	3,300千円	3,300千円	3,300千円	3,300千円
内訳(千円)					
国・県支出金	1,880	1,650	1,650	1,650	1,650
地方債					
その他()					
一般財源	(0) 1,980	1,650	1,650	1,650	1,650
人工数					
職員	0.10人	0.20人	0.20人	0.20人	0.20人
臨時職員等					
②概算人件費	(0千円) 760千円	1,520千円	1,520千円	1,520千円	1,520千円
①+②総事業費	(0千円) 4,620千円	4,820千円	4,820千円	4,820千円	4,820千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.27年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
申請件数が増加傾向にあるため、今後も必要な事業である。国・県の助成の所得制限外の人への助成、一般不妊治療や不育症治療にかかる保険適用部分の助成を単独助成事業として実施することが今後の課題である。	昨年事業が拡大されたがまだ市民への周知が不十分のため、HP等で周知を図ってきたい。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか 一(施策指標の達成に分類できない)	
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
申請件数が増加傾向にあるため、将来的には拡大も視野に入れつつ、今年度は現行のまま継続する。	